

この取扱説明書を良く読んでご使用ください。取扱説明書は保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は水溶液を回転子で攪拌するための装置です。水溶液の種類、量によって攪拌の状態が変わりますので、攪拌を回転調節つまみで調節して使用します。強力なフェライト磁石を使用しております。回転数はデジタル表示されます。

#### 仕 様

攪拌容量	50mL～5L（水、ビーカーで付属の回転子使用の場合）
回転数	デジタル表示約 85～約 1750rpm（水、ビーカーで付属の回転子使用の場合）
攪拌台寸法	200×180mm
モーター	DCモーター・電圧制御
電源	AC100V,50/60Hz,0.2A
使用環境	温度 5～35℃ 湿度 80%以内
外寸法・重量	W204×D195×H71mm・1600g
付属品	30mm 攪拌子×1 アースコード×1

#### 安全のための注意事項

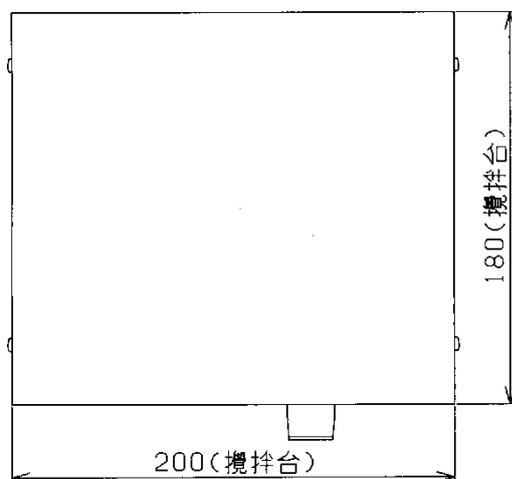
- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V、0.5A 以上取れるコンセントに直接差し込んでください。
- 必ずアースを **G** 端子に接続してください。
- 電源コードを束ねたまま、使用しないでください。過熱、火災の原因となります。
- 強磁力（フェライト）に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 水平に設置し、側面、背面は 15cm 以上の間隔を空けてください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器が破損することがあります。
- 本器に水溶液がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源プラグを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。感電、漏電、異常動作、火災等、事故の原因となります。

## 使用方法

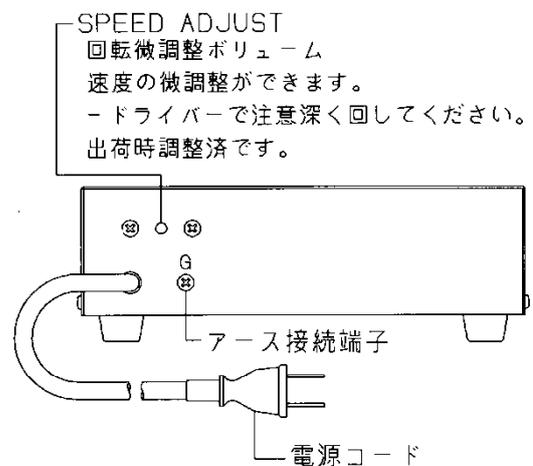
1. 付属のアース線を背面のアース線取付用ネジに固定し、アースを接続します。
2. 電源スイッチの OFF、つまみ位置の MIN.を確認し、電源プラグを差込みます。
3. 試料容器の中に付属の攪拌子を静かにいれ、攪拌台の中央に置きます。
4. 電源スイッチを入れると回転表示部が点灯します。つまみを時計方向に回して必要な回転に調整します。
5. 使用后、必ず電源スイッチの OFF を確認してください。
6. スピードの微調整を行いたい場合は、背面の SPEED ADJUST を（-）の絶縁ドライバーで注意深く回して行います。
7. 付属以外の攪拌子を使用した場合、攪拌ができない場合があります。

## 機能説明図

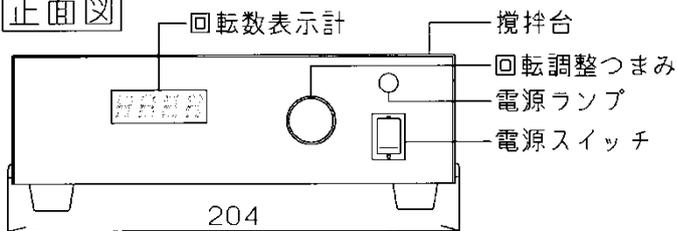
上面図



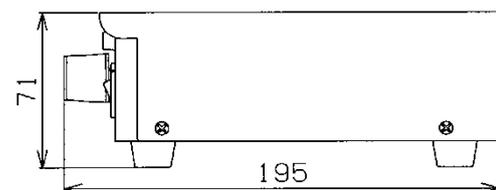
背面図



正面図



側面図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。  
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。  
DC モーターを使用しておりますので、使用頻度によって寿命が異なります。  
モーター消耗の場合は1年以内であっても交換料をいただきます。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。  
製造番号もあわせてご連絡ください。